



Touch-Up More! 11月号

石川県立寺井高等学校 2年生 学年通信 2023.11



霜月～寒さが身に染みしてくる時期です～

11月は、旧暦の呼び名で霜月と呼ばれていました。寒くなり霜が降りてくる時期なので、そう呼ばれるようになったそうです。また、この時期の晴れて穏やかな陽気を「小春日和」と呼びます。「春」とつくので、もっと春に近い日のことかと思ってしまうのですが、秋の晴れた日を指すのです。また、今月29日は「いい文具の日」だそうです。日付の数字「1129」を「いいぶんぐ」と読ませる語呂合わせから、このように制定されました。

文具店に立ち寄ると私は機能性に優れたもの文具に心奪われ、時間を忘れて見入ることがあります。文具といえば、高校時代に私は雑誌で「紫色」が記憶に直結すると聞いて、そのころにはあまりなかった紫色のラインマーカーを購入し、教科書やノートに線を引きまくり、紫に染めたものでした。(自己暗示も加わってか、その時の定期試験は良い結果が出ました。)

今月末には期末考査が行われます。お気に入りの文具で、テスト勉強に臨んでみるのもいいかもしれませんね。



10月を振り返る

◎陶芸教室 10月18日(水) 6. 7時限

お世話になった伝統工芸士の皆さま



◎能美市企業ガイダンス

10月21日(土) 能美市寺井地区公民館にて高校2年生を対象とした能美市企業ガイダンスが行われました。能美市内の17社が参加させており、それぞれのブースで生徒と近い距離で熱のある説明をされていました。



まるで来年、経験する就職説明会の雰囲気があり、ちょっと先取りの貴重な体験をさせていただきました。各ブースでは、企業の方々に上手にリードいただき、参加した生徒も、メモを取ったり、積極的に質問したりしていました。ご協力頂いた企業の皆様ありがとうございました。

日	曜	11月行事予定
1	水	避難訓練・マラソン大会 いしかわ教育ウィーク:学校公開～7日
2	木	マラソン大会予備日 新人大会後期壮行式
3	金	文化の日
4	土	3年土曜補習
5	日	
6	月	SCH 講演会 5, 6 限目
7	火	
8	水	県高 P 連研究大会・研修会 午後
9	木	新人大会後期～12日
10	金	
11	土	
12	日	ビジネス計算実務検定試験(商)
13	月	後期面談週間 13日～17日(45分授業)
14	火	
15	水	1年薬物乱用防止教室 2年基礎力診断振返り:6限(進) 同窓生と語る会 7限目 3年
16	木	1年10月基礎力診断振返り:5限
17	金	3年全統プレ共通テスト
18	土	3年全統プレ共通テスト
19	日	
20	月	部活動合同トレーニング(放課後)
21	火	
22	水	期末考査発表 家庭学習時間調査(各学年) 2年進学ガイダンス 6・7限 県高 P 連第2回合同委員会
23	木	勤労感謝の日
24	金	
25	土	
26	日	ビジネス文書実務検定(商)
27	月	
28	火	50'×4限 定時退校日
29	水	期末考査(～12/5)
30	木	小松・能美地区高等学校 P T A 校外 指導連絡協議会(生・総) 18:00

○選挙出前講座 10月25日(水)

来年、成人年齢を迎える2年生に向けて、能美市選挙管理委員会、石川県選挙管理委員会による選挙出前講座が行われました。実際の投票所で使われる記載台や投票箱を利用して模擬選挙が行われました。



運営にも生徒が携わり行われました。即日開票も行われ、開票の様子も再現していただきました。

《2年後半戦本格スタート》

高校生活も後半戦を迎え、いよいよみなさんも「受験生」に変わる時期です。今の時期から志望企業内定、志望校合格という目標を意識した学習活動をしていくことを求めたいのですが、実際「何をすればいいの?」という生徒も多いはずです。まずは、3年生が何をしてきたのか、何をしているのかをお手本として見てみるといいのではないのでしょうか?

就職は、夏に学内の就職推薦会議(指定求人・一般求人)、9月に、求人票の閲覧や応募前見学に行き、さらに先月、採用試験を受け「就職内定」をもらった人もいれば、不採用になった人もいます。不採用になった人は、すぐに2次の募集へと応募しているのが現状です。

一方、進学 of 生徒も夏までにオープンキャンパスの見学を終え、推薦要件を満たす人は9月に推薦願を提出。そのまま推薦会議を経て、現在、受験をしている人もいます。

また、同時に進学の場合は一般入試(共通試験や私立大学・国公立大学の入試)の準備として、補習や個別に力を入れている状態でもあります。

これを踏まえると、進路活動の第一関門は、応募や出願ができるようになることです。そのための条件を整えることがいま2年生にできることだと思います。教科の成績はもちろんのこと、日頃の活動として、部活動や資格取得、身なりなどでの指導、遅刻欠席の状態など様々な要素が、学内だけでなく、進路先でも審議されることを十分に意識していくことだと思います。

総合学科の進路は様々です。隣に座っている人とは違う進路をほとんどの人が進んでいきます。「自分ごと」として活動できるか、高校生として養ってきた力が試されます。

<定期考査や模試の有効活用法>

① 受験後、自己採点をしよう

本番の受験で自己採点は必須です。練習のために、解答した内容を控えておくようにしましょう。

② 間違えた問題と、正解したが理解があいまいだった問題は復習をしよう

「理解できているか」を基準として、理解不足だった問題は必ず復習しましょう。

③ 自分の苦手分野を分析し、弱点を克服しよう

ただ解き直すのではなく、「自分が間違いやすい分野」、「ミスしやすい箇所」などをチェックし、自分の弱点分析に役立てましょう。